

2016 年 11 月 8 日

## 横浜ゴム、全日本 F3 選手権へのタイヤ供給を継続

横浜ゴム（株）は全日本 F3 選手権へのタイヤ供給を 3 年間延長し、2017 年から 2019 年シーズンも「ADVAN（アドバン）」レーシングタイヤを供給する。同選手権へのタイヤ供給は 2011 年から 9 年連続となる。供給タイヤはオレンジオイル配合技術により優れたグリップ性能を維持しながら環境性能を高めた「ADVAN A005」、ウェット用の「ADVAN A006」。タイヤサイズはフロントが 200/50VR13、リアが 240/45VR13。

今回、全日本 F3 選手権を運営する日本フォーミュラ 3 協会の要求性能を十分に満たしていることが評価され継続供給が決定した。なお、横浜ゴムは 2016 年から“アジア最高峰のフォーミュラレース”である全日本スーパーフォーミュラ選手権シリーズのオフィシャルタイヤサプライヤーを務めているほか、ジュニアフォーミュラである Super-FJ シリーズもサポートしており、入門カテゴリーからトップカテゴリーまで国内フォーミュラレースを足元から支えている。

全日本 F3 選手権は日本で開催されているレースカテゴリーの中で最も長い歴史を有し、1979 年にスタートした。走るためだけに一切の無駄を省いたフォーミュラカーで競われ、世界各国の F3 選手権同様、F1 への飛躍をめざす若手ドライバーの登竜門と呼ばれている。



2016 年岡山国際サーキットでのレースの様子



参戦マシンに装着された「ADVAN」レーシングタイヤ。  
超高速域での優れたグリップ性能やコントロール性能、  
耐摩耗性能を実現している

このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム（株）広報部 担当：赤池  
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570